

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	やどりぎ		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 10月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 10月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	9ヶ所	(回答数) 9ヶ所
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先の学校園の考えや思いを尊重し、寄り添って対応することができる。	傾聴を大切にしなが、学校園の取り組みへの理解を深めようと努力している。	今後も学校園の考えを大切にしなが、協力し合って幼児・児童の支援にあたりたい。
2	訪問先での様子を事業所内の職員とも情報を共有し、訪問支援の支援や療育に取り入れることができる。	訪問先での様子を職員間で共有を行い、こどもの特性に合った支援方法を職員全員で考えていく。	保護者の方や、相談支援事業所を通して、他機関とも情報共有を行いより良い支援を行っていく。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問することで学校園での幼児・児童の課題や困りごとに即時対応が難しい。	月2回、1回、1時間の中で学校園と、幼児・児童の関係や適切な取り組みかどうかの見極めが難しい。	日頃の様子などもさらに詳しく学校園と保護者にも聞きながら適切な助言を行ってきたい。
2	保護者からのニーズと訪問支援員の人員の数があっていない。	職員配置などが難しいところがある。	人員の確保を行うと共に、訪問支援員と同行を行い訪問先との関係を築いていく。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		やどりぎ		公表日		2024年 12月 25日		利用児童数		2024年 10月 31日		回収数 9名(100%)	
		チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。		44%	56%	0	0	分かりません。 訪問支援に使用する教具教材が何かわからないです。		教材を使用した際には、保護者の方にもお伝えし情報を共有していきます。			
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。		78%	22%	0	0	分かりません。		面談などを行う際には、一対一でゆっくり話ができるように個室での対応を行います。			
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。		100%	0	0	0			訪問支援の内容、目的など今後も丁寧な説明を心掛けています。			
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。		89%	11%	0	0			頻度に関しては難しいところがありますが、日時間しては調整を行いながら今後も対応を行って行きます。			
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。		89%	11%	0	0			職員の人数の増員などを検討して行きます。			
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。		100%	0	0	0			こどもの特性に合わせた対応ができるよう、今後も引き続き行って行きます。			
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。		100%	0	0	0			こどもや保護者のニーズをしっかりと把握したうえで対応を検討していきます。			
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。		100%	0	0	0			計画を立てる際には、訪問先のご意見をいただき対応を行っています。			
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。		100%	0	0	0			定期的ガイドラインを確認し、計画に反映をしていきます。			
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。		100%	0	0	0			今後も計画に沿った支援を行って行きます。			
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。		100%	0	0	0			訪問先と今後も良好な関係を築くことができるように努めていきます。			
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		100%	0	0	0			今後も丁寧な説明を心掛けていきます。			
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		100%	0	0	0			今後も計画書に沿った支援を提供していきます。			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。		100%	0	0	0			ペアレントトレーニングをおこなう際には、情報を提供していきます。			
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。		100%	0	0	0			保護者や、各関係機関とも情報共有を行い理解を深めて行きます。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		100%	0	0	0			必要に応じて対応させていただいていきます。			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		100%	0	0	0			事業所と情報共有させていただき、子どもの発達の特性に合った支援と一緒に考えていきます。			
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		100%	0	0	0			早期対応が継続できるように努めていきます。			
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。		100%	0	0	0			利用後も配慮しながら対応をしていきます。			
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。		89%	11%	0	0	訪問先施設からの相談に対していつもどうされているのかは聞いていないので分からないのですが、担当者会議等で集まった時は、きちんと行われていました。		訪問先施設からの相談があった場合に、その子に応じた対応ができるようにしていきます。			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	100%	0	0	0	計画の更新の際は、必ず支援目標と支援内容について話し合いを行っています。また、必要に応じて時間を作り対応をしています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	100%	0	0	0	保護者の都合のいい時間をお伺いし、訪問した様子を電話や直接保護者に伝えていきます。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	89%	11%	0	0	事業所に関しては情報を発信していますが、保育所等訪問支援については現段階では行っていないため、今後取り組んでいきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0	0	0	今後も、個人の情報が漏れることがないように対応を行っていきます。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	89%	11%	0	0	緊急対応について、訪問先と連携をとり速やかに対応できるようにしていきます。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	0	0	0	子どもたちが怪我無く安心して支援が継続できるように努めていきます。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	100%	0	0	0	子どもの気持ちに寄り添い、子どもたちと関係を築いていきます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	100%	0	0	0	保護者、訪問先、子どもたちにとってよりよい支援が提供できるように、日々頑張っていきます。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2024年

12月

25日

やどりぎ

利用児童数

9名

2024年

10月

31日

回収数 7

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ、開始して回数なのでよくわかりません。</li> <li>・施設の方と話がしやすく、当該児とともに支援していくことができていると感じる。</li> <li>・箸の持ち方の練習の仕方や本児との関わり方など事業所でされていることを教えていただき参考になった。振り返りの時間を設けていただけるとより一環した支援ができると思う。</li> <li>・児童の様子について話を聞いて下さり情報の共有ができています。</li> </ul>	引き続き、丁寧で分かりやすい説明を心掛けていきます。振り返りの時間については、園、学校の都合の良い時間を伺い、今よりも丁寧な対応ができるよう対応をしていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人に寄り添いながらみていただいています。</li> <li>・個別の支援をしてくださっているので、安心してお任せできている。</li> <li>・本児の行動の理由を説明していただけるなど園とは違う視点で話をいただけて良かった。</li> </ul>	今後も、利用者の発達の特性に合わせた対応ができるよう、支援員の知識・技術向上を目指して行きます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が慣れるのに時間を要するため、合う頻度の少ない方には心を開きづらい傾向になります。また、学校生活を落ち着いて過ごせる時と、走でないと時の差があり、落ち着いて過ごせているときは、支援を拒否し自分で頑張る…そうでないときは誰が支援しても頑なな傾向が強くとでもご苦労をおかけしてしまっています。ゆっくり話をしたり伺ったりする時間が取りづらいです。</li> <li>・質問に対しすぐに回答してくださったので分かりやすかった。</li> <li>・こちらの話もしっかり聞いていただきとても信頼できる。</li> </ul>	質問の内容にもよりますが、早期対応ができるように行っていきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記のことにも繋がりますが、大切なのは当該児の成長なので、とに進んでいると感じている。</li> <li>・一人だと何も取り組まずに終わってしまうところを支援によって少しでも取り組むことができている。</li> <li>・新学期のクラス替え後すぐに保育所等訪問支援が始まったことで本児の不安や課題に対して対応するきっかけとなりよかった。</li> <li>・当該児童の情緒面での課題が安定しないため利用したことで軽減されたということはない。</li> </ul>	園での困り感を少しでも軽減できるように努めています。

5	事業所からの支援に満足していますか。	8	1	これからも、今のまま協力して進みたいと思うので よろしくお願いします。	今後も満足していただけるように努力していきます。
<p style="text-align: center;">その他のご意見</p>				<p style="text-align: center;">ご意見を踏まえた対応</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇さんの傍についていただき助かっています。様子など細かい気づいていただき、教えてくださりありがとうございます。お友達との関りについて教えていただきたいです。</li> <li>・色んな方面から児童をみることにより、より具体的な支援や今後必要な力が見えてくると思います。いつもありがとうございます。</li> <li>・幼稚園を訪問して下さった時は、時間いっぱいまで一対一での補助、援助して下さるので大変助かっています。また、支援員さんの声掛けや援助の仕方を見て勉強させていただいています。いつもありがとうございます。</li> <li>・信頼できる先生とのご縁に感謝しています。これからもよろしくお願いします。</li> <li>・いつもお忙しい中〇〇君の園生活について一緒に考えてくださりありがとうございます。</li> </ul>				<p>訪問先の皆様には、いつも暖かく受け入れて下さり、ありがたいご配慮に感謝しています。事業所は、個別療育をメインとしている為、利用者の方の集団での過ごし方や、対応方法などこちら側も勉強させていただいております。支援方法などについて、話時間が取りづらい、時間を作って欲しいなどの要望に応えられるよう、園や学校の都合いい時間帯にお話ができるように対応方法を検討して行きます。今後も、子どもたちの発達の特徴や成長に合わせた支援が提供できるよう、様々な方法を一緒に考えていきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。</p>	

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	やどりぎ	公表日	2024年 12月 25日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2		事業所内にて、教材の情報などを共有しています。	教材を使用する際には、訪問先や保護者の方にメリットなどを伝えた上取り入れていきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		2	訪問支援のニーズが高く、支援員の数が必要だと考えています。	希望者の方に支援が行き届くように支援員を増やしていきます。
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		訪問支援員の人数は少ないが、事業所内で情報共有を行っています。	引き続き情報共有を行いより良い支援に繋がっていきます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		この度初めての評価になるので、保護者の方の意見を取り入れていきます。	保護者の方が意見を言いやすい環境を整えていきます。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		普通の会話のやり取りの中で支援員の意見を取り入れながら、改善をおこなっています。	全体で話し合う方がいい部分は、会議にあげ検討するなどの対策を行っています。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2		外部評価は行っていませんが、事業所内で話し合い改善できるところは改善を行っています。	外部評価を受ける時期について、事業所で検討を行っています。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		積極的に研修を受講する機会を設けています。また、研修内容を事業所内で周知しています。	受講する職員に偏りがないように気をつけていきます。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		アセスメントの際に、保護者より子どもや保護者の思いを聞き、話し合いの場を持ち、個別支援計画を作成し、保護者への説明を行っています。また、必要に応じて相談支援事業所など他関係機関とも連携をとっています。	アセスメントをしっかりと行いこどもや保護者のニーズの把握、計画作成を行っています。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		子どもの発達の特性に依じた計画を作成する為、職員の情報共有、理解はできています。	今後も引き続き対応を行っています。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		訪問先にも個別支援計画案をみて計画について話し合い、ご意見をいただいています。	訪問先のご意見もいただき、負担にならないよう今後も取り組んでいます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		計画をいつでも確認し、担当以外の職員が担当をしても支援ができるような計画作成を心がけています。	計画に沿って支援ができるよう、具体的な支援内容にし、職員間で共有していきます。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		アセスメントシートの記入を保護者にお願いし、保護者からの聞き取りも行っています。事業所を利用している児童に関しては、事業所内でのツールを使用しています。	事業所と連携しながら支援方法を考えていきます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		計画書に、具体的な支援内容を盛り込んで行きます。	保育所等訪問支援ガイドラインを定期的に見直しを行い、支援内容にずれが生じていないか確認していきます。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		計画をいつでも確認できるように行い、職員間で情報を共有を行っています。	今後も引き続き行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		朝礼の際に流れの確認、情報を共有を行っています。	今後も引き続き行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		訪問先での様子など、その都度情報共有を行い、支援内容について検討を行っています。	情報の共有、支援方法についての話し合いは今後も継続していきます。
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問先の方々のお話を聞かせていただきながら、支援を行っています。	訪問先の方々の理念など尊重しつつ、こどもの特性に合わせた支援方法を一緒に考えていきます。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		記録をとり保護者にもその都度様子を伝えていきます。また、支援内容については、その都度検討し改善に努めています。	記録の徹底、支援内容の検討改善は引き続き行っています。	

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		個別支援計画を立てる際には、保護者、訪問先の意向を取り入れ双方が納得できるようにしていきます。	保護者の意向や、子どもの様子見ながら計画の変更を行っていきます。また、関係機関とも連携をとっていきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		訪問支援員か、児童発達管理責任者のどちらかが必ず参加しています。	訪問支援員、児童発達管理責任者が両方参加できる時は参加していきます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		連携の体制は整えてはいますが、連携がとれているかという部分では難しいところがある。	子ども発達支援センターなどの関係機関とも積極的に連携をとっていきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		現段階で、就学移行にあたる子どもはいないので、情報共有は図っていません。	保護者を通して情報共有を行っていきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		外部研修を定期的に行っています。	研修で学んだ情報を職員と共有していきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	1	自立支援協議会には参加しています。	開催される際には参加できるように調整していきます。
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		訪問後、保護者の方に訪問先での様子を連絡し、後日、通信アプリにて伝えていきます。	今後も保護者の都合に合わせて連絡をいって行きます。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2		開催する際には、保護者の方に案内を行っています。	開催時には情報を発信していきます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		報酬設定や利用負担額など保護者に分かるよう説明を行っています。	今後も丁寧な説明を心がけて行きます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問に入る前に、事前に訪問先と話す時間を作り、目的などをお話しています。	保育所等訪問支援の内容など、分かりやすく説明を行っていきます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		アセスメントの記入や、保護者の意向をその都度確認し計画に反映させていただいています。	計画更新の時期だけでなく、日頃から保護者と話をを行う場を設けていきます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		支援内容を説明する際には、例を出したりしながら分かりやすく説明し、同意をいただいています。	具体的に分かりやすい説明を心がけていきます。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		電話を行う際に、家での様子などを伺い、必要に応じて個別の時間を作っています。その中で、支援方法など話あっています。	子育てのことなどの悩みに対して、適切な助言ができるように、職員の質を高めていきます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	1	父母の会や兄弟の交流などは現在行っていません。	保護者の意向も聞きながら検討していきます。
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		相談があった場合に、すぐに対応できるように体制を整えています。	子どもや保護者に周知し、相談などがあった場合は早期対応ができるよう対応していきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2		ツールを活用しながら、事業所としての取り組みについて情報を発信しています。	今後も定期的に情報発信を行っていきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		訪問先で話をする際、必要な情報以外は話さないよう日頃から気をつけて対応を行っています。	情報を扱う際には、細心の注意を払っていきます。
訪問先施設への	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		子どもや保護者に伝わるように、ゆっくり話すなどの配慮を行っています。	今後も保護者に伝わるように取り組んでいきます。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問先からの相談があった場合に、対応ができるようにしています。	必要な助言ができるよう、日々、情報を集めて行きます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		実施後に時間を設けていますが、ゆっくり話す時間が作りにくい。	訪問先の都合も伺いながら、調整を行っていきます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		毎回保護者の方に連絡を行っています。繋がらない場合は、後日連絡を行うか通信アプリで様子を伝えていきます。	今後も引き続き継続をいって行きます。

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		訪問先で話しする際、必要な情報以外は話さないよう日頃から気をつけて対応を行っています。	情報を扱う際には、細心の注意を払っていきます。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先から相談があった場合、事業所内で検討を行うなどの対応を行っています。	今後も相談があった場合、早期対応ができるように心がけていきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	1	契約時に事故などの緊急の場合の対応について、保護者には伝えていますが、保育所等訪問支援に関するマニュアルはない。	保育所等訪問支援の事故などに関するマニュアルの作成、周知を行っています。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	1	保育所等訪問支援に関する安全計画は現在ないので作成を行っています。	訪問支援先とも共有を行っています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		情報を共有し、再発防止に向け検討を行っています。	すぐに情報を共有し対応を行っています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		虐待防止の研修参加や、事業所内で研修を行っています。	研修や情報共有を行い、虐待防止に努めます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		身体拘束を個別支援計画に記載する際には、保護者にも具体的な例を踏まえて説明を行っています。	身体拘束の必要な場合は、事業所内でしっかり話し合い対応を行っています。